

瓶割隊活動報告 - 令和 1年度

瓶割隊では 雪野山・安妃山 散策道と瓶割山とを結び、平田地区の里山を歩き通せるようにする事を目標に、整備活動を行っています。そしてようやく、荒れた状態のまま放置されていた瓶割山散策ルート of 雑木/雑草の刈払いが終わり、平成30年度までの活動で一通り縦走できる状態になりました。

そして令和1年度は、平成30年度までに行ってきたような新たな道筋の切り開き・開拓では無く、開通した道筋の維持管理と状態の改善を重点的に行いました。また特に、冊子「平田再発見」で紹介されているスポットの展望や散策路の状態の改善に注力しました。

1. 活動対象エリアと作業内容

雪野山エリア

- ・ 安妃山/瓶割山方向にハイカーを誘導するために、尾根道分岐点の雑木・雑草を広く刈取り、安妃山方向の道筋の見通しを良くする。
- ・ 安妃山/瓶割山方向にハイカーを誘導するために、ベンチが設置されている休憩エリアを広く刈取り、現在地を示した地図を設置する。
- ・ 平田地区エリアでの周回の自由度を高めるため、雑草で塞がっている平石側の登山道を復活させる。

瓶割山エリア

- ・ 瓶割山が活用されていた時期の地図と航空写真、城跡の調査資料などを参考にして古道を推定。
- ・ 古道をベースに散策ルートを想定し、雑木/雑草を刈り取る。
- ・ 要所に現在地を示した地図を設置する。

2. 活動範囲

* 地図上に添え書きしてある年/月は、整備に着手した時期



瓶割山では、すでに管理スキームが存在している場所を避けて整備した。その結果、山中の散策路は確保できたが、出入口付近がほぼ塞がった状態のまま残されている。また、舗装道路の入口に立入禁止の警告板が設置されており、散策道の入口として利用しにくい。

3. 令和1年度の作業

冊子「平田再発見」で紹介したスポットを重点的に整備

縦走路の起点として位置付けた、平石側の頂上にあるあづまや付近の雑木を伐採



縦走路が女坂を越え、安妃山エリアに向かう階段道。道の脇を幅広く刈り払い



瓶割山の入口付近の刈り払い

土塁周辺の竹の伐採

旧道に横たわる倒木の処理



4. 成果

ホームページに掲載された散策レポートを見ると、数年前から雪野山・安妃山縦走ルートを利用するハイカーの数が増えてきており、一昨年あたりからは瓶割山の散策レポートが急増している。現在地を示した地図も良く利用されており、瓶割隊の活動の成果が認められる。ただし、瓶割山の利用者は一部のマニアックな人たちに限られ、一般のハイカーについては瓶割山の入口で引き返す例も報告されている。

5. 課題1：東近江側の出入口の確保

東近江側（水道施設の管理道路、および鳴谷の公園裏）からの入山が困難な為、一般ハイカーの利用が進まない。鳴谷の住民の方々とのコンセンサスが必要。

6. 課題2：維持管理の継続

成長する雑木/雑草の刈り取り、倒木の処理、退色した地図の更新などの継続的な維持管理活動が必要。

一 瓶割隊の活動エリア、全体図 一



問合せ先：しもはねだ♡里山天国 yukio@jono.jp